

ISO26000 対照表

ISO26000の7つの中核主題および課題ごとに、取り組み内容を整理しました。

ISO26000の中核主題	課題	ESG REPORT 2023 掲載箇所	掲載ページ
組織統治		創業者 久保田権四郎の創業者精神	3
		企業理念	4
		長期ビジョン GMB2030 実現に向けた K-ESG 経営	7
		マテリアリティとありたい姿、指標	9
人権	1: デューデリジェンス 2: 人権に関する危機的状況 3: 加担の回避 4: 苦情解決 5: 差別及び社会的弱者 6: 市民的及び政治的権利 7: 経済的、社会的及び文化的権利 8: 労働における基本的原則及び権利	従業員との関わり - 人権の尊重	119
		従業員との関わり - お客様満足につながる技能の研鑽	103
労働慣行	1: 雇用及び雇用関係 2: 労働条件及び社会的保護 3: 社会対話 4: 労働における安全衛生 5: 職場における人材育成及び訓練	従業員との関わり - 一人ひとりに安全な職場づくり - ダイバーシティの推進 - 健康経営で目指す姿 - 重点を置いて取り組む課題 - グローバル化に対応した人事施策の推進 - 人事に関する方針と人事制度 (クボタ) - CSR (企業の社会的責任) マインドの醸成	112 123 132 133 134 135 136
		環境経営の基本方針 - 環境宣言 / 環境基本行動指針 - 環境経営のアプローチ	17 18
		環境ビジョン - 環境ビジョンの実現に向けて - クボタの取り組み - 環境ビジョン策定にあたり	22 22 24 26
		環境保全中長期目標と実績 - 環境保全長期目標 2030 および実績 - 環境保全中期目標および実績 - エコ・ファースト企業として	28 30 33
		環境経営推進体制 - 組織体制 - KESG 経営戦略会議 - 環境管理担当責任者会議	34 34 35
環境	1: 汚染の予防 2: 持続可能な資源の利用 3: 気候変動の緩和及び気候変動への適応 4: 環境保護、生物多様性、及び自然生息地の回復	気候変動の緩和と適応 - 非財務ハイライト (CO ₂ 排出量) - 気候変動の緩和 - 気候変動への適応 - TCFD 提言に基づく開示	13 36 40 41
		循環型社会の形成 - 非財務ハイライト (廃棄物排出量) - 事業所からの廃棄物等 - 資源効率の向上 - PCB 含有機器の処理・保管	13 51 54 54
		水資源の保全 - 非財務ハイライト (水使用量) - 水使用量 - 排水の管理 - 地域の水ストレス調査	13 55 56 57
		化学物質の管理 - 非財務ハイライト (VOC (揮発性有機化合物) 排出量) - VOC 排出量 - PRTR 法対象物質の排出量・移動量 - オゾン層破壊物質の管理 - 大気汚染物質の排出の管理 - 地下水の管理状況 - 製品に含まれる化学物質の管理	13 58 59 60 60 60 60
		生物多様性の保全 - 生物多様性保全の考え方 - 生物多様性との関係性の評価 - LEAP アプローチによる評価結果 - 事業所での生物多様性の保全 - 社会貢献活動の推進 - 継続的な保全活動の推進	61 62 63 64 65 65
		環境配慮製品・サービスの拡充 - 製品のライフサイクルにおける環境配慮 - エコプロダクツ認定制度 - 使用済み製品の管理	66 67 73

ISO26000の中核主題	課題	ESG REPORT 2023 掲載箇所	掲載ページ
環境	1: 汚染の予防 2: 持続可能な資源の利用 3: 気候変動の緩和及び気候変動への適応 4: 環境保護、生物多様性、及び自然生息地の回復	環境マネジメント - 環境法令遵守状況 - クボタグループの環境マネジメントシステム - グリーン調達 - サプライヤー管理 - 環境教育・啓発	74 74 76 77 77
		環境コミュニケーション - 環境コミュニケーション活動 - 環境に関する業界団体・行政との連携 - 環境に関する社外表彰	79 80 81
		環境データ - バリューチェーンの環境負荷の全体像 - 主要な環境指標の推移 - PRTR 法対象物質集計結果 - 環境会計 - 環境マネジメントシステム認証取得状況 - 環境パフォーマンス指標算定基準	82 83 86 87 88 88
		公正な事業慣行 1: 汚職防止 2: 責任ある政治的関与 3: 公正な競争 4: バリューチェーンにおける社会的責任の推進 5: 財産権の尊重	107 166
消費者課題	1: 公正なマーケティング、事実即した偏りのない情報、及び公正な契約慣行 2: 消費者の安全衛生の保護 3: 持続可能な消費 4: 消費者に対するサービス、支援、並びに苦情及び紛争の解決 5: 消費者データ保護及びプライバシー 6: 必要不可欠なサービスへのアクセス 7: 教育及び意識向上	気候変動の緩和と適応 - 気候変動への適応	40
		環境配慮製品・サービスの拡充 - 製品のライフサイクルにおける環境配慮 - エコプロダクツ認定制度	66 67
		お客様との関わり - 研究開発 - 生産・品質管理 - 品質の維持・向上 - 顧客サービス	97 99 101 105
		取引先との関わり - 調達	107
コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	1: コミュニティへの参画 2: 教育及び文化 3: 雇用創出及び技能開発 4: 技術の開発及び技術へのアクセス 5: 富及び所得の創出 6: 健康 7: 社会的投資	地域社会との関わり - 緊急・人道支援	141
		内部統制・リスクマネジメント - 内部統制・リスクマネジメント	166
		創業者 久保田権四郎の創業者精神	3
		企業理念	4
		お客様との関わり - 研究開発	97
		株主・投資家との関わり - 株主との建設的な会話	110
		従業員との関わり - グローバル化に対応した人事施策の推進	134
		地域社会との関わり - クボタ eプロジェクト - 緊急・人道支援 - 課題解決 (食料) - 課題解決 (水・環境) - 課題解決 (その他の分野) - 次世代教育 - 企業スポーツを通じた社会貢献活動	140 141 142 143 145 145 148